
そっくりさんの学園モノガタリ

はっぴー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

そつくりさんの学園モノガタリ

【Nコード】

N3173J

【作者名】

はっぴー

【あらすじ】

何もかもがおんなじな亜波と亜真。
そんな二人の学園モノガタリ。

第1話 紹介モノガタリ

ここは山奥の私立学校。いわゆるエリート学校、

「星秋学園」

この学校の生徒会会長、「八森 亜波」。

生徒会副会長、「八森 亜真」。

この二人はそっくりの双子。

もともと双子というのはそっくりなもの。

でも、双子といえども必ずなにか違ってくるだろう。

だが、亜波と亜真は何から何までおんなじ。

話す声から性格、好きなものまですべておんなじ。もちろん顔も。そんな二人のお話です。

「おっはよー！」

「そっくりバカ、おはよー。」

「バカじゃないし。ねー、亜真。」

こいつは、高等部2年夏組、有賀 優希。通称ユウ君。

ちなみに亜波と亜真は、おなじく2年春組

「おはようございます！」

このこは、高等部1年冬組、東海林 日向。通称ヒナちゃん。

「なにか飲み物は？」

「じゃ、コーヒー。」

このこ、中等部3年秋組、光 聖四郎。草食男子なカワイイこ。

「おはようございます！」

このこは、中等部1年春組、朝日奈 佐久羅。通称さくらん。

「ハロー ハーウィユー。」

「アイファイセンキュー エンドウ？」

このこは、初等部5年冬組、鈴鳴^{すずなり}。虹都^{にじと}。英語を話せて頭がいい。
「おはようございます。」
このこは、初等部2年夏組、花降^{はなおり}。千折里^{ちおり}。ちょっと引っ込み思案。

変なところで終わっちゃいましたね。

第2話 おーえんモノガタリ

今日は待ちに待った

「生徒会旅行in沖縄!」

生徒会旅行とは・・・

春・・・5月・・・青森

夏・・・7月・・・沖縄

秋・・・10月・・・京都

冬・・・1月・・・秋田

3月・・・自由

の計5回、生徒会メンバーで行く。

「このホテル海が見える~~~~。」

「さくらん、早く荷物置いて海いくよ~~~~。」

「ハイ! 亜波センパイ!」

今回の部屋分けは、

1 亜波・さくらん

2 亜真・ヒナちゃん・千折里

3 ユウ君・聖四郎・虹都

つてわけたのはユウ（ユウ君）。適当に決めやがって。

「亜波センパイ! ? いきますよ。」

「あつ ゴメンゴメン。今行く!」

「おお~~~~~。きれ~~~~~。」

「さつそく~~~~~。」

「海! ! ! ! !」

「サンドアートだ!」

「ええ~~~~~。」

ユウは何考えてんだあ?????

「第一サンドアートってなんですか！？ユウセンパイ。」

「よくぞ聞いた、虹都！サンドアートとは、いわゆる砂遊びだ！」

「よし、みんな海行くぞ！」

「優希センパイ、あきらめましょう。」

「ち、千折里まで……」

夕方、亜波たちは、ホテルにもどった。

「亜波センパイって好きな人いますか？」

「えっ 別にいないけど。」

「そうなんですか！？佐久羅は、みなと巳那十センパイに憧れてるんです。」

「

「巳那十ってあのトロンボーンの新木あらき 巳那十みなと！？」

「はい！」

「亜波はちとムリかな。なんかあいつってナルシストつつうかプレイボーイすぎるのかな？」

「亜波センパイはプレイボーイきらいですか？」

「なんか、自分が生徒会長とか吹奏楽の部長とかやってると相手はフツーがいいの。」

「いわゆる自分より強いヒトがいってことですね。」

「亜真とおんなじダネ！」

「亜真！」

「亜真センパイ！いらっしやい！」

「亜真。ヒナちゃんと千折里は？」

「寝た！」

「はや！で、何の用？」

「明日かえんのいつ？」

「夕方5時ころ空港に行く予定。」

「あながと。」

ガチャ

「で。巳那十の話なんだけど。亜波良い事思いついちゃった！」
「なんですか？」

「亜波がさくらの恋おーえんしたげる。」

「ほんとですか?」

「もちろん!さくらの生徒会、部活のセンパイとして!」

第2話 おーえんモノガタリ（後書き）

亜波は佐久羅のためにどんな事を考えたのでしょうか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3173j/>

そっくりさんの学園モノガタリ

2010年10月28日07時09分発行